

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2022/04/19

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	33.70	0.09
JPY/THB	0.2654	-0.0007
USD/JPY	126.99	0.53
EUR/THB	36.35	-0.01
EUR/USD	1.0782	-0.0028
USD/CNH	6.378	-0.004
SGD/THB	24.75	-0.01
AUD/THB	24.77	-0.11
USD/INR	76.27	0.09
USD Index	100.78	0.28

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	1.947	0.076
10Y (THB)	2.676	0.082
5Y (USD)	2.789	0.002
10Y (USD)	2.853	0.025

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,982.9	12
WTI (Oil)	108.21	1.26
Copper	10,315.0	0.0

Stock

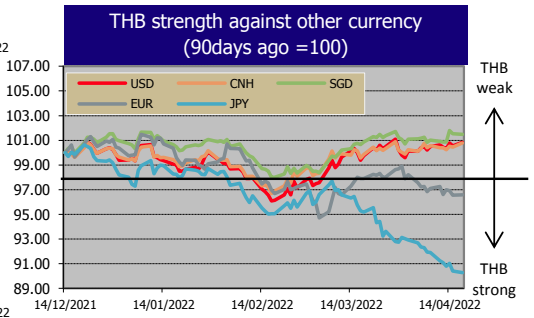
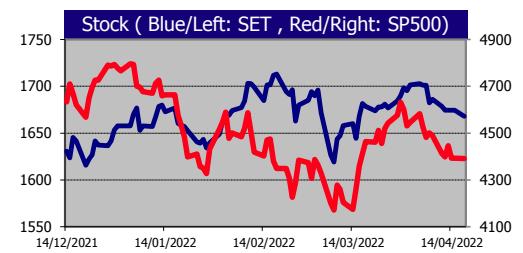
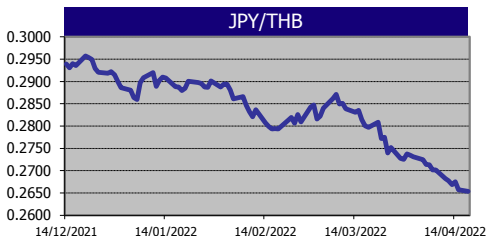
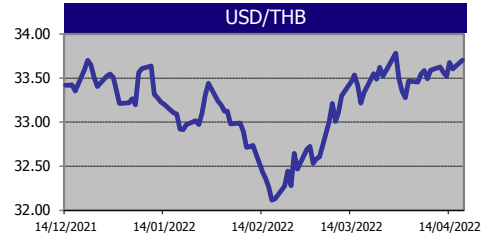
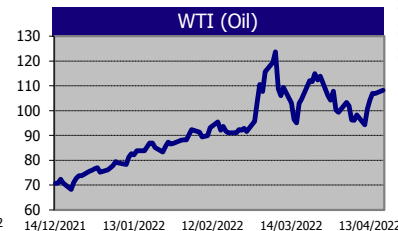
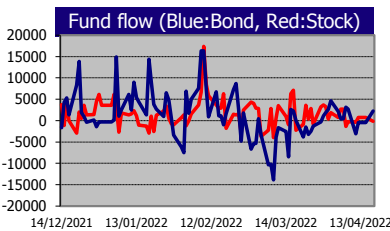
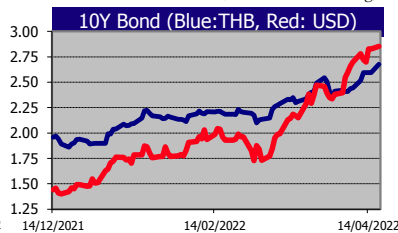
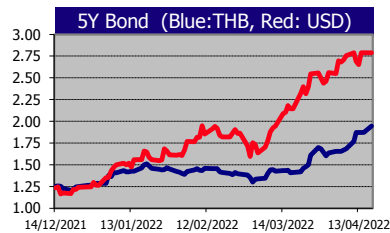
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,668.06	-6.28
NIKKEI (JP)	26,799.71	-293.48
DOW (US)	34,411.69	-39.54
S&P500 (US)	4,391.69	-0.90
SHCOMP (CN)	3,195.52	-15.72
DAX(GER)	14,163.85	0.00

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(165)	-908.1
Bond net flow	2,251	2687.3

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

・昨日のドルパーツは小幅上昇。バンコク時間は33.65近辺でオープン。米金利が上昇基調を示しドル高基調が継続するも、イースター休暇期間に当たることから閑散ムードが継続。タイはソンクラン休暇明けとなったものの、実需取引は限定的で結局小幅上昇の33.70近辺でクローズした。

●ドル円その他

・昨日のドル円は続伸。東京時間は126.60円近辺でオープン。イースター休暇期間にあたり、流動性に乏しい状況が継続するも、米金利上昇基調を継続する中、ドル円は続伸。東京時間には、黒田日銀総裁から「急速な円安にはマイナスが大きくなる」という発言が見られたことで、一時126.25円近辺まで下落するも、NY時間にはセントルイス連銀総裁から「必要なら0.75%の利上げの可能性も排除しない」と発言が見られたことで、一段とドル高が進み、ドル円は127円近辺まで上昇してクローズした。

Bangkok Dealer's Eye

本日のドル円は朝方に127円台に乗せましたが、ドル円は12営業日連続で上昇し、過去50年を振り返って、過去最長の連続上昇記録を更新しました。上記右下のグラフ (THB strength against other currency) は、90日前と比べて各通貨とタイパーツの強弱関係を示したものになりますが、ご覧の通り、青線の円は対タイパーツでも大きく円安が進んでおり、足元の円パーツは0.26台半ばまで下落。水準としても、2007年以来15年ぶりの円安パーツ高に位置しております。なぜ、ここまで円安が進んでいるのかという要因としては、エネルギー価格上昇と輸入物価上昇に伴う日本の貿易赤字拡大というのが主因に当たると思いますが、日本とタイの2国間を比較してみると、両国は比較的ファンダメンタルズが似通った構造をしているため、ここまで大きく方向感が出ることは珍しい状況です。円が他通貨に対して独歩安となっている状況下、日本円をショートしているポジションも大きく積みあがっており、GW期間中に迎えるFOMC(5月5日)を前に大きくポジションが巻き戻される展開にも併せて注意が必要となります。日本から円建てで仕入れをしている輸入企業については、過度にレートを追いつぎず、為替ヘッジを相応に積みましておくことをお勧めいたします。(橋)

The report is prepared for the sole purpose of information only. It is not an invitation to trade. The writer's view expressed herein would not be substituted for the exercise of rational judgement by the recipients.